

競争ルールの検証に関するWG（第16回）

ご説明資料

【第1部】市場の動向関係

KDDI株式会社

2021年4月16日



各社の取り組みにより料金の低廉化が進展
加えて、期間拘束のない料金プランの提供や各種手数料の引き下げ等により
お客さまがよりサービスを選択しやすい環境に

料金の低廉化

「大容量プラン（無制限・大容量）」の
値下げ

「オンライン専用プラン（別ブランド）」による
低廉な中容量プランの提供 など

スイッチングコストの引き下げ

期間拘束のない料金プランの提供

各種手数料の引き下げ など

「わかりやすく」「シンプル」「選べる」料金を提案
3つのブランドの特長を訴求し、5G利用を積極推進

みんなの
5G

みんなってエブリワン！それぞれに選べる自由を

au

3月1日開始

データ
使い放題

6,580円/月
(税込 7,238円/月)

混雑時や動画などへの通信制御あり。
テザリング・データシェア・世界データ定額は
合計30GB

安心の使い放題

povo

3月23日開始

20GB

2,480円/月
(税込 2,728円/月)

オンラインでトッピング

UQ
mobile

くりこしプラン

2月1日開始

3GB

1,480円/月
(税込 1,628円/月)

15GB

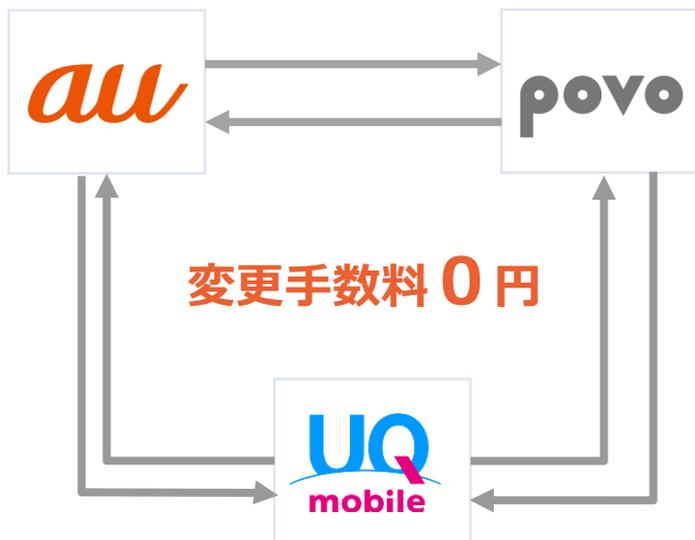
2,480円/月
(税込 2,728円/月)

25GB

3,480円/月
(税込 3,828円/月)

シンプル・お手頃価格

弊社内のブランド間において、各種手数料を撤廃し、
通常の料金プラン変更と同様にお客さまが選択し易い環境を実現

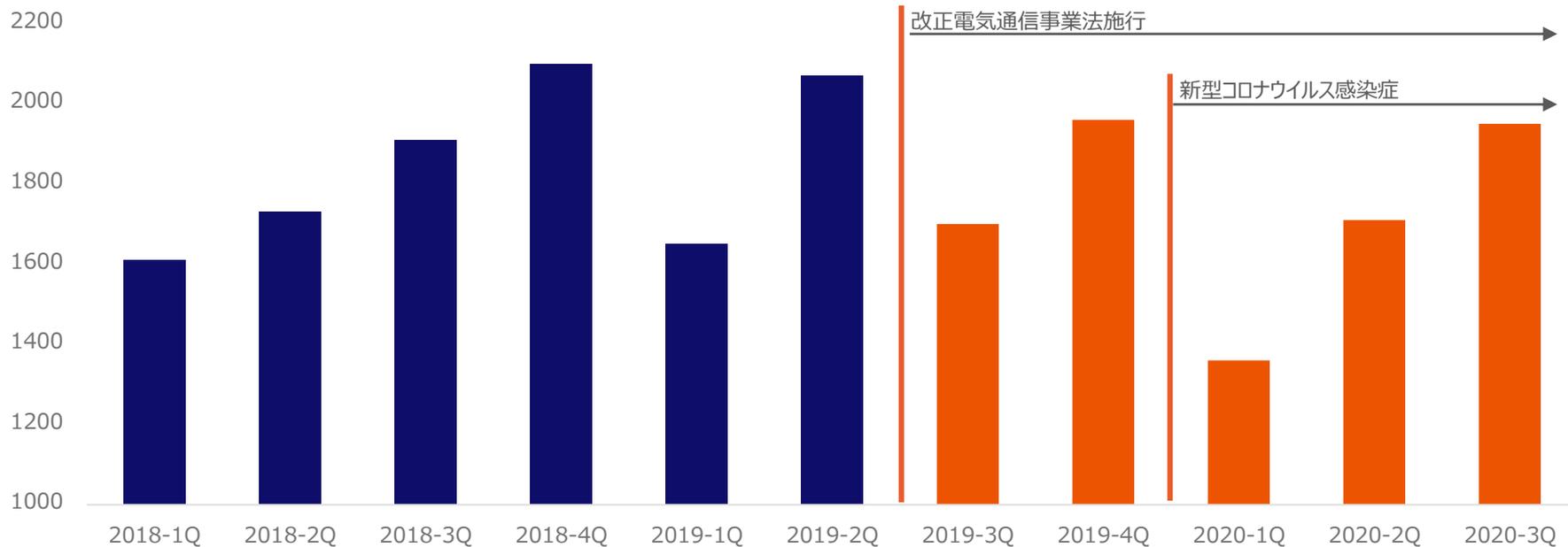


移行元で発生する手数料	契約解除料 (最大9,500円)	0 円
	番号移行手数料 (3,000円)	0 円
移行先で発生する手数料	「au」の新規事務手数料 (3,000円)	0 円
	「UQ mobile」の新規事務手数料 (SIMパッケージ料金) (3,000円)	0 円

改正電気通信事業法施行や新型コロナウイルス感染症等の影響により 端末販売数は減少

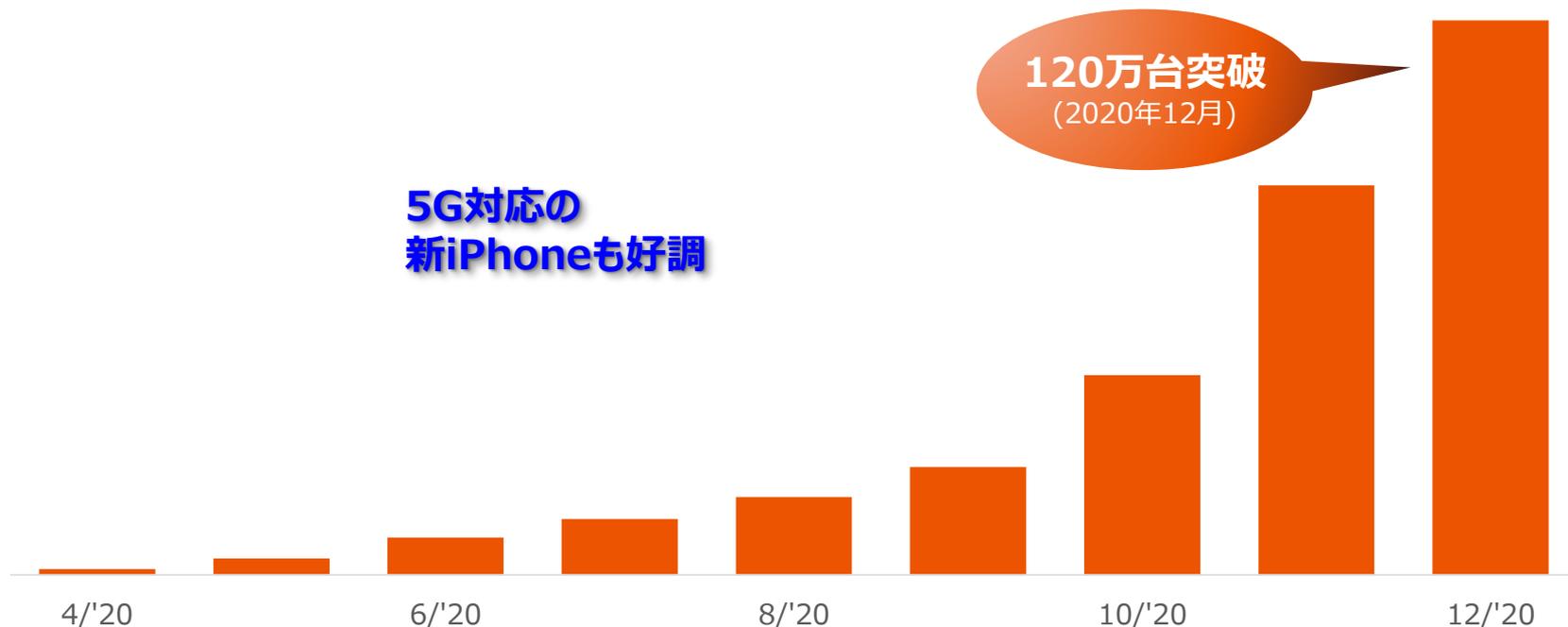
■ auスマートフォンの販売台数の推移

(単位：千台)



5G端末の累計販売台数

5G普及のため積極的に施策を講じ、5G端末の累計販売台数は120万台を突破
5G端末の販売を契機として、改正法適合プランへの移行を促進



端末購入サポートプログラム（かえトクプログラム）で低・中価格帯の端末も対象に
幅広いラインナップからお買い求めやすくすることで、
改正法施行前と比べて、低・中価格帯の販売台数比率が増加

改正法施行前

構成員限り

改正法施行後

構成員限り

中古端末（「au Certified」）についても試験的に取扱いを開始
お客さまが安心して、中古端末をご購入いただけるよう以下のような取組みを実施

au Certified

<3つのあんしん>

auが認定した高品質な
リユーススマートフォン*1

専門業者による厳しい検査済*2

専用ソフトによるデータ消去で
完全初期化済

補償対応

万が一お買い上げの端末に不具合があった場合、
ご購入日より30日間は無償で交換いたします。



2021年2月16日（火）
取扱い開始
（auオンラインショップ）



2020年9月18日（金）
取扱い開始
（UQスポット、UQ mobile オンラインショップ）

ヒアリング事項への回答

ヒアリング事項に対する回答（通信市場の状況）

ヒアリング事項	回答
通信市場の状況	
<p>○ モバイル市場の現状についてどのように評価しているか。特に、昨年の検証作業以降の環境変化についてどのように捉えているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各社、「大容量プラン（無制限・大容量）」の値下げや「オンライン専用プラン（別ブランド）」による低廉な中容量プランの提供等を行うことで、料金の低廉化が進展していると考えます。 (例) 「大容量プラン（無制限・大容量）」の値下げ <ul style="list-style-type: none"> (KDDI) 「使い放題MAX 5G」「使い放題MAX 4G」を提供 (NTTドコモ様) 大容量プラン見直し「5Gギガホ プレミア」「ギガホ プレミア」 (ソフトバンク様) データ容量無制限の「メリハリ無制限」 など (例) 「オンライン専用プラン（別ブランド）」による低廉な中容量プランの提供 <ul style="list-style-type: none"> (KDDI) 20GBが月額2,480円、オンライン専用の「povo」提供 (NTTドコモ様) 新料金プラン「ahamo（アハモ）」を発表 (ソフトバンク様) “LINEMO” 20GB+「LINEギガフリー」が月額2,480円 など 加えて、期間拘束のない料金プランの提供や各種手数料の引き下げ等により、お客さまがよりサービスを選択しやすい環境になっていると考えます。 (例) 「携帯電話番号ポータビリティ」手数料の廃止、同一会社内のブランド間移行に係る各種手数料の廃止 など
<p>○ 当該環境変化を踏まえた、御社の戦略（料金、サービス等）は、どのようなものか（複数の料金プラン・ブランドを提供する場合には、プラン・ブランド毎の戦略・狙い）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3つのブランドの特長を訴求し、5G利用を積極推進しております。 <ul style="list-style-type: none"> 「au」ではデータ無制限、サポート、家族割引などフルサービスの価値を提供する「安心の使い放題」となっております。 オンライン専用の「povo」ではシンプルな基本料金をベースとし、必要な機能はお客さまの好みでサービスを「トッピング」することができ、例えば、通話は5分以内通話かけ放題を月500円で、24時間データ使い放題は200円で追加してご利用頂けます。今後トッピングのサービスは、順次追加する予定です。 「UQ mobile」では、店頭サポート、線り越しなどおひとりでも小中容量を低廉な料金で利用が可能となっております。 また、3つのブランド間移行に係る各種手数料についても撤廃することで、お客さまニーズに応じた適切かつ自由なサービス選択をいただけるよう努めております。
<p>○ 各プラン・ブランド毎の反響はどの程度か（事前のエントリー数、実際の契約数、契約ユーザーの自社・他社割合等）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 経営情報に該当するため、開示は控えさせていただきます。

ヒアリング事項に対する回答（端末市場の状況）

ヒアリング事項	回答
端末市場の状況	
○ 改正電気通信事業法の施行後の端末販売戦略は、どのようなものか。また、施行前からどのような変化があるか。	<ul style="list-style-type: none">「かえトクプログラム」にて、高価格帯の端末のみならず、低・中価格帯の端末も幅広く対象とすることで、さまざまな端末をお求めやすくしております。スライド6のとおり、実際に、低・中価格帯の端末の販売台数比率も増加しております。また、中古端末の取り扱いについても、試験的に開始しております。
○ 改正電気通信事業法の施行後の端末販売の状況は、どうなっているか。例えば、販売台数の推移はどうなっているか、価格帯別（低・中・高価格帯）の販売台数の割合、チャンネル（店舗、オンライン）ごとの販売台数の割合はどうなっているか。	<ul style="list-style-type: none">改正電気通信事業法施行後の端末販売の状況は、スライド4～6のとおりです。チャンネルごとの販売台数の割合は、オンラインが となっており、残りが店舗等となっております。 ※2020年1月～2020年12月までの割合の平均値。
○ 新型コロナウイルス感染症により、端末販売戦略は変化したのか。変化した場合、どのように変化したのか。	<ul style="list-style-type: none">「競争ルールの検証に関する報告書 2020」においても、「新しい生活の中ではオンラインの重要性が増す」とのご指摘もあることから、今夏、非回線契約者についても一括払いでのオンライン端末購入及び「かえトクプログラム」での端末購入を可能とする予定です。
○ 新型コロナウイルス感染症による端末販売への影響は、どうなっているか。例えば、販売台数の推移はどうなっているか、価格帯別（低・中・高価格帯）の販売台数の割合、チャンネル（店舗、オンライン）ごとの販売台数の割合はどうなっているか。	<ul style="list-style-type: none">改正電気通信事業法施行後の端末販売の状況は、スライド4のとおりです。新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的にオンラインの比率は増えたものの、 水準となっております。 ※2020年4月～2020年6月までの割合の平均値。

au

UQ
mobile

povo